

令和5年度 上田市立城下小学校 グラウドデザイン

学校教育目標

まなび きたえ ともにのびる子
～今を・未来を喜びをもって生きる子ども～

目指す学校の姿

- (1) 明るく楽しい学校
- (2) 地域と共に在る学校
- (3) 安心安全な学校

目指す子どもの姿

- (1) 自ら求めて学び合う子ども
- (2) 明るくたくましい子ども
- (3) 友や地域と関わり感じ合える子ども

目指す教師の姿

- (1) 子どもと共に在る教師
- (2) 信頼される教師（非違行為防止）
- (3) 学び続ける教師

本年度の重点

- 自分で考え動き出す力
- 関わり感じる力（「ひと」「もの」「こと」と関わり、感じる力）

自ら求めて学び合う子ども

学習問題の設定

児童の問題意識に沿った学習問題を設定し、追究することで主体的に追究する力を育む。

対話的個人追究

自分の考えを書いたり、分からないことは友だちと対話し考え合ったりすることで、協働的に追究する力を育む。

学習環境の整備

全ての児童が安心して学習できる授業のユニバーサルデザイン化を行う。

○学力調査の結果分析を基に学力向上に努め、学校評価アンケート「分かった」「できた」「楽しかった」の肯定的評価 90%を目指す。

明るくたくましい子ども

無言清掃の充実

・その場や状況と対話し、清掃する活動を通じ、状況を見つめ、分析する力を育む。

・問題に対し、自分で判断し行動する力を育む。

・最後まで粘り強くやり抜く力を育む。

心を交わす挨拶

・挨拶を交わす活動を通して、人と関わる力を育む。

・心を交わす挨拶することを通して心を感じる力を育む。

○学校評価アンケート「時間いっぱい汚れを落とそうと黙って掃除に取り組む」の肯定的評価 90%以上を目指す。

友や地域と関わり感じ合える子ども

温かく関わり合う学級

・学級活動や児童会活動を通じ、友だちのよさや思いを感じる心を育む。

・個別相談や各種調査から人間関係や悩みを把握すると共に個々のよさを引き出す取り組みをする。

地域と関わりよさを感じる

・地域の人々、自然、文化等から学ぶ「探究的な学習」を、児童の問いや気づき、考えを大切に実施する。

・地域や人々と関わる活動を通して、地域のよさや地域に生きる自分のよさを感じる心を育む。

○学校評価アンケート、「学校が楽しい」の肯定的評価 90%を目指す。

学び合い・探究する活動

ペア学習・グループ学習・生活科・総合的な学習の時間

自己を見返す場

自己決定とふりかえり

温かく関わり合う学級

どの子どもにとっても笑顔になる学級

全職員で子どもを支える教師集団

保護者・PTA 活動との連携

子どもを支える家庭・地域

学校ボランティアとの連携